

平成25年度第1回兵庫県入札監視委員会 議事概要

開催日及び場所	平成25年6月26日(水) 兵庫県立ひょうご女性会館501		
委員	根岸 哲 (甲南大学法科大学院教授) 泉水 文雄 (神戸大学大学院法学研究科教授) 大搦 幸男 (弁護士) 北野 参則 (公認会計士) 小西 庸夫 (元兵庫県代表監査委員)		
対象期間	平成25年1月1日 ~ 平成25年3月31日		
事務局報告	平成24年度第4回委員会の議事概要		
議案1	入札及び契約手続の運用状況等の報告		
	対象工事※件数	721 件	対象期間中の指名停止件数 9 件
	対象工事の契約金額合計	38,987,930 千円	対象期間中の指名停止件数 2 件
	対象工事の平均落札率	87.2 %	※対象期間中に契約締結した契約予定金額250万円超の工事
議案2	抽出した工事に係る入札及び契約手続等の審議		
	抽出案件 総数	5 件	
	うち	一般競争入札	0 件
		公募型一般競争入札	1 件
		制限付き一般競争入札	2 件
		指名競争入札	1 件
		随意契約	1 件
委員からの質問・意見 それに対する回答等	質問・意見	回 答	
	別紙のとおり	別紙のとおり	
委員会による意見の具申 又は勧告の内容	無し		

議題	質問・意見	回答
1 2 3 (1) (2) (3) (4) (5)	<p>事務局報告 平成24年度第4回委員会の議事概要について</p> <p>入札及び契約手続の運用状況等の報告 H25. 1. 1 ~ 3. 31の入札・契約状況</p> <p>抽出した工事に係る入札及び契約手続等々の審議 公募型一般競争入札： 阪神南県民局（西宮土木事務所）発注 「武庫川上流浄化センター1系最初沈殿池電気設備改築工事」 ・ 工事期間が大方1年近くあるが、何故か。</p> <p>制限付き一般競争入札： 但馬県民局（新温泉土木事務所）発注 「(砂) 諸奇南谷川 砂防堰堤工事(その1)」 ・ 総合評価を実施しているにも関わらず、予定価格超過が3者、辞退者数が11者と多いのは何故か。</p> <p>淡路県民局（洲本土木事務所）発注 「洲本灘賀集線 天川橋取合護岸他工事」 ・ 入札参加者数が1者しかなかったのは何故か。工事が難しいのか、時期的なものなのか、考えられる理由は。</p> <p>指名競争入札： 企業庁（姫路利水事務所）発注 「監視制御設備系統連系機能増設工事」 ・ 22者指名をしているが、応札者が1者しかいなかったのは何故か。</p> <p>随意契約： 企業庁（情報公園都市建設事務所）発注 「カチャータン太陽光発電施設設置工事」 ・ 企画提案競技を実施したということだが、何者から提案があったのか。随意契約で1者を選定した理由は何か。</p>	<p>・ 工事期間は水量の多い時期（6～10月）を避ける必要があり、冬場に限定されるとともに、他の機械の更新工事や躯体（コンクリート）部の耐震化工事を、同時に施工する必要があることから、約1年程度の工期が必要となっている。</p> <p>・ 本工事は、索道を張りコンクリートや資機材を運んで打設、残土を持ち出して処分するという工事になっている。このため、作業効率が落ち収益率が下がるという理由から辞退者が多くなったのではないかと、また、同じ時期に緊急経済対策として他の工事を発注しているのでそちらに回られたのではないと思われる。</p> <p>・ 本工事は、古い橋梁の橋脚及び橋台の撤去、防潮堤の新設及び道路の舗装が主な内容であり、特に難易度の高い工事ではない。しかし、現場は防潮堤を挟んで道路と海という狭隘な土地であり、また、地元調整が困難な地域であるため敬遠したと思われる。なお、今回落札した業者は、以前に同橋の下部工をやっており、地元調整にも若干自信があったのではないと思われる。</p> <p>・ 本工事は、当初設置した者しか応札しないのではないかとということが十分予想された。このため、監視制御設備を製造できる技術力があるという条件から施工可能な業者22者全てを指名し、積極的に入札に参加してもらい、できるだけ競争性を確保しようとした。しかし、結果、当初設置した者のみの応札となった。</p> <p>・ 提案はたまたま1者であったが、WTOの手続に準じて全国的に広く募集しており、競争性はあると考えている。また、選定理由としては、企画提案競技審査会において、提案内容が適正で、かつ想定される売電収入額が、当該施設に係る設計・工事費及び維持管理費に対して十分に上回ると判断したためである。</p>
その他：	<p>政府調達に関する苦情処理、建設工事に係る再苦情処理について ・ 今回は、無かった旨、事務局から報告。</p>	